

(様式1)

令和7年8月7日

宮城県議会議長 高橋 伸二 殿

宮城県議会議員  
代表者 渡辺 忠悦

## 海外行政視察申出書

このことについて、「宮城県議会議員の海外視察に関する取扱要領」に基づき、下記のとおり申出します。

### 記

- 1 期 間 令和7年11月3日 から 令和7年11月8日まで (6日間)
- 2 視 察 地 ニュージーランド
- 3 構成議員 渡辺忠悦、佐々木奈津江、平岡静香
- 4 調査目的
  - 宮城県の再生可能エネルギーの施策推進のための提言を行うこと。
  - 学習障害のある方とご家族が安心できる環境づくりを推進するための提言を行うこと。
- 5 具体的な調査事項
  - 地熱資源管理の法律と適用 (各地の広域地方評議会が担当)
  - 地熱資源の科学的管理の実際 (政府科学研究所 GNS) および地熱資源掘削の安全な技術
  - 地熱の「熱」の直接利用 (産業、農業、生活、観光に利用)
  - 地熱発電 (フラッシュタイプ地熱発電とバイナリータイプ地熱発電の理解・地熱発電を利用した水素燃料生産を含む)
  - 認識と教育 (ディクレシア) アセスメントプログラム
- 6 調査先の選定理由
  - 2030年までに再生可能エネルギー利用率の目標を100%と掲げる地熱利用先進国であるニュージーランドにおいて、宮城県の可能性を探究するため。
  - インクルーシブ教育に積極的に取り組むニュージーランドにおいて、発達障害者のニーズに応じた教育プログラムや学習環境について調査し、宮城県における支援の在り方を見直すため。
- 7 事前研修等の状況 (予定)
  - 日本とニュージーランドの地熱資源に関する基本知識の Zoom レクチャー (講師: 地熱資源専門 地球科学者 グレグ・ビッグナル、通訳 栗村亜紀)
  - 視察先各社についての Zoom 事前学習 (担当: グレグ・ビッグナル、通訳 栗村亜紀)
  - 宮城県環境生活部 (環境政策課・環境対策課) によるレクチャー
  - 宮城県保健福祉部 精神保健推進室発達障害・療育支援班によるレクチャー